

学校保健安全法の規定による出席停止期間

感 染 症 名	学 校 を 休 ま せ る 期 間
インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで
百日咳	特有の咳が消える、または5日間の抗菌性物質製剤による治療終了まで
麻 疹（はしか）	解熱した後、3日を経過するまで
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫れが出た後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで
風 疹（三日はしか）	発疹が消失するまで
水 痘（水ぼうそう）	すべての発疹が痂皮化 ^{かひか} する（カサブタになる）まで
咽頭結膜熱（プール熱）	主要症状が消退した後2日を経過するまで
結 核 髄膜炎菌性髄膜炎 腸管出血性大腸菌感染症 流行性角結膜炎 など	病状により、医師によって感染のおそれがないと認められるまで
その他の感染症 流行性嘔吐下痢症、伝染性紅斑（リンゴ病）、溶連菌感染症 マイコプラズマ感染症、手足口病、伝染性軟属腫（水いぼ） アタマジラミ、伝染性膿痂疹（とびひ）、ヘルパンギーナ など	病状により、医師によって感染のおそれがないと認められるまで

なお、このプリントはご家庭で保管いただき、万が一お子さまがインフルエンザに罹患された時に、表面の、切り取り以下の「**インフルエンザ罹患報告書**」をご提出ください。